

リカレント教育・生涯学習 プログラム紹介

履修証明プログラム

履修証明プログラムとは、修了者に対して、法に基づく履修証明書(certificate)を交付する制度です。

通信教育部 デジタル時代の「地図力」スキルアップ

地図学や関連分野に関する専門基礎知識、デジタル地図の仕組み、表示法、基礎的な分析手法等を修得できます。

【授業開講形態】メディアスクーリング・スクーリング(春期・夏期・秋期・冬期)※通信学習科目は受講対象外。

健康とスポーツ

本学では、SSI(スポーツ・サイエンス・インスティテュート)を開設し、スポーツを科学的・文化的に捉え高度なスポーツ文化の担い手としての人材を育成しています。そこで蓄積されたスポーツ科学、健康科学に関する知識・情報を社会へ還元していくプログラムです。

大学院公共政策研究科 SDGs Plus

SDGsの基礎から関連テーマを幅広く学び、実務に活かせるプログラムです。

大学院イノベーション・マネジメント研究科 ヘルスケア・マネジメント講座

医療や介護チームの運営には何が必要なのか。経営学には蓄積された様々な知見があります。医療従事者および介護従事者、ならびにこれらの経営に携わる方を対象に本講座ではマネジメントの視点から実践的な視座を得ることを目的としています。組織を継続的に発展させるためにはどうすればいいのかを多角的に学ぶことができます。

大学院情報科学研究科 情報科学・データサイエンス・AI

2022年9月より、情報科学技術の発展に資する情報科学・データサイエンス・AIに特化した履修証明プログラムを開講します。このプログラムを通して、新たな社会を創造していくために必要な力を身に付けることができます。

大学院イノベーション・マネジメント研究科 マネージャーのためのMBA講座

経営学の様々な知見を活かし、身の回りのビジネス課題を素材にイノベーションの本質を理解することで、次世代経営の道を開拓するノウハウを修得することができるプログラムです。

法政大学リカレント 教育オフィス

法政大学は、大学通信教育課程として日本で最初に開設された通信教育部、昼間と夜間に科目を配置し自分に適した時間配分で履修できる昼夜開講大学院、平日の夜間と土曜の昼間・夜間によって修了できる夜間開講大学院、実務家の育成を主な目的とした専門職大学院、履修証明プログラムなど、社会人の学びの場のフロントランナーとして、働きながら学ぶことができる多様なプログラムを提供してきました。リカレント教育オフィスは、これらの多様な学び直しの教育プログラムをより効果的に社会に展開すること、また、大きく変化する社会環境にあわせて高まるニーズに応じた新しいリカレント教育プログラムを企画・運営することを目指して、2021年4月に設置されました。

社会人の皆様がアクセスしやすい環境が整備されたリカレント教育・生涯教育の拠点として活動を展開してゆきます。

通信教育部

法政大学通信教育部は、1947年に日本で初めての通信教育課程として設置された学士課程です。法・文・経済学部の3学部6学科に、社会人を中心に幅広い年代の学生が本科生・科目等履修生として在籍しています。インターネット環境を利用し、自宅でも授業コンテンツを視聴できる「メディアスクーリング」科目を開講しています。

公開講座・セミナー

法政大学では、教育・研究の成果を広く社会に紹介し、公開していくことを目指して公開講座やセミナー等を開催しています。

JMOOC

法政大学では、教育のオープン化の取り組みのひとつとして、インターネットを利用したオンライン型無料講座であるJMOOC(Japan Massive Open Online Courses)に、オンライン講座を開講しています。

問い合わせ先

リカレント・通信教育センター事務部
リカレント教育推進課

TEL:03-3264-4200

【事務取り扱い時間】
9:00~17:00(月~金曜日。祝日を除く。)

<https://www.hosei.ac.jp/recurrent/>



法政大学 リカレント教育



法政大学リカレント教育・生涯学習のプログラムと制度

大学の役割の1つとして、教育と研究の成果を広く社会に提供し、社会の発展に寄与することが挙げられます。近年の多様化・複雑化する社会経済環境を背景に、社会人の学び直しや生涯学習へのニーズがますます高まっています。法政大学ではさまざまな学びの機会を設けて、社会の期待に応えています。

教育プログラム

興味のある内容だけ学びたい方

公開講座・セミナー

多種多様なテーマから興味のあるものを選んで受講します。1回のみ(複数回もあり)の受講で終了します。



興味のある内容を体系的に学びたい方

履修証明プログラム

主として社会人向けの体系的な学習プログラムです。修了すると履修証明書が交付されます。プログラム修了後に当該大学院に進学した場合、修得した単位は認定される可能性があります(認定される単位数には上限があります)。これにより、将来的な学位の取得にもつなげることができます。



学位を取得したい方

通信教育部

ライフスタイルにあわせた学習が可能です。卒業に必要な単位のうち3/4は通信学習(自宅)で修得できます。インターネットを利用したメディアスクーリングもあります。

大学院【昼夜・夜間開講】 / 学部【昼夜開講】

昼と夜のいずれかの授業を選ぶことができます(昼夜開講)。夜間開講は、平日夜間と土曜の昼のみで修了でき、平日昼間の仕事の後の時間を利用して学ぶことができます。

※昼夜・夜間開講を実施している大学院・学部はホームページでご確認ください。

専門職大学院

実務家の育成を主な目的とした大学院です。高度な専門知識と優れた技術により、特定の分野や業界をリードできるエキスパートを養成します。

仕事に活かせる技能や資格を取りたい方

専門職大学院

実務家の育成を主な目的とした大学院です。高度な専門知識と優れた技術により、特定の分野や業界をリードできるエキスパートを養成します。



学びの制度

科目等履修生【大学院・学部】 科目等履修生【通信教育部】

興味のある授業を1科目から受講することができます。評価を受け修得した単位は、その後、大学院や大学に入学した際に修了・卒業に必要な単位として認定される場合があります。



社会人入試【大学院】 / 社会人入試【学部】

社会に出て就労経験をつんだ方々を受け入れる入学試験制度です。一般的な入学試験では測ることが難しい経験や熱意など、試験では一人ひとりの資質を重視した総合的な評価を行います。

長期履修制度【大学院】

標準の修業年限(2年又は3年)を超えて長期にわたり計画的に学ぶことができる制度です(学費は標準の修業年限分のみ(例外あり))。仕事などと両立しながら学業にじっくりと取り組みたい場合に利用できます。

研修生・委託研修生・研究生・研究員【大学院】

教員から研究指導を受けながら、特定分野の研究を行うことができます。

国家・民間資格の取得【大学院】 国家・民間資格の取得【学部】

修了や卒業、又は特定科目の単位修得により、国家・民間資格(の受験資格)を取得することができます。

受講後に期待できること

- 知識の修得
- 更なる学びのきっかけに

- 知識の修得
- 仕事・業務の質の向上

- キャリアアップ・スキルアップ
- 昇格・昇給

- キャリアアップ・スキルアップ
- 転職・起業・副業